



組織現況 2007年 7月31日現在



組合員数 25,777 人
出資金総額 72,421 万円
一人当たりの出資額 28,095 円

とやま医療生協 虹のまち

2007年 9月号 No.293

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8
☎076-441-8351 FAX 076-432-8031
ホームページアドレス
http://www.toyama-hcoop.com/
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com
毎月1回発行
定価 1部30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)
発行 富山医療生活協同組合

在宅介護を応援します



▲完成した「ひまわりショートステイ」の玄関と外観

在宅福祉総合センター『ひまわり』に

ショートステイ完成!!

私たちの夢プランがまたひとつ実現しました。在宅福祉総合センター「ひまわり」に待ちに待ったショートステイが完成です。
昨年十一月の臨時総代会で建設を決定し、四月から工事が着々と進められてきました。富山医療生協で初めての入所施設で、在宅介護を支援する施設として地域からも大きな期待が寄せられています。



▲室内の様子(廊下と中庭)

見学班会に 取り組もう

「さぼてん」「ひょうたん」「れんげ草」と名前もつきました。安心安全の介護を提供するため、職員も準備を進めています。
明るい日差しが入る中庭、デイルームや廊下、トイレなど細部にわたり安全への配慮がされています。

今日も午後の三時になると「こんにちは」と三々五々組合員さんが顔を見せまします。棚から自分の運動カルテを出し、血圧を測って記入し、ストレッチ体操とすっきり日常的な光景となりました。
「とよたシャキシャキ」では、六月より、介護保険での通所リハビリ提供時間外の平日午後三時～五時と土曜

の午前中に組合員さんの健康づくりにもシン・トレーニングを活用していただいています。参加者は最初と三ヶ月ごとに運動能力テストと効果判定をしながら進めていきます。今年度の「虹の健康チャレンジ」体力アップコースでマシントレーニングを推奨したこともあり、八月十日現在で、二十六名(のべ百一人)



スリングセラピーの様子

の方がチケット(十一枚綴り三千円)を使用して運動されています。皆さん、「体重や腹囲、体脂肪を減らしたい」「転ばないように脚力を鍛えたい」など様々な目標があるようです。



マシンを活用

約一ヶ月がたった「背筋がのびるようになった」「膝痛が良くなった」「みんなと一緒にするから楽しい」などの感想が出ています。三ヶ月後の評価が楽しみです。

富山県単独福祉医療費助成制度の見直しを目的に石井知事が設置した「あり方懇談会」は、八月三日に、①妊産婦・軽度障害を含めて全制度を存続する。②償還払・振込方式は導入せずに窓口無料制を中心

とする現行制度を継続する。③所得制限を導入するなどの最終報告案を取りまとめました。この内容は、「現物給付(窓口無料制度)を守れ、全制度の存続を」と求めた障害者・患者団体や保険医協会

や医療生協など幅広い医療関係団体が三年余にわたって粘り強く展開した運動と県民世論が反映したもので、「制度の根幹」を守りきったと評価できる大きな成果です。(三頁に関連記事)

県単・福祉医療制度「窓口無料制度」を守る!

お知らせ

水橋健康まつり

日時 10月14日(日) 午後1時～4時
会場 水橋ふるさと会館
参加費 500円(お楽しみ抽選券)
内容 (第1部) しゃべらまいけ越中語民謡・踊り
(第2部) 記念講演 一富山県出身映画監督 講師 本木克英氏(約リハカ日誌13)
・模擬店 他

新潟県中越沖地震災害支援募金にご協力ありがとうございました。

新潟県には医療生協や民医連の事業所があり「災害緊急支援」のとりくみが行われています。8月10日現在、「かもしか会」からの17,164円はじめ304,621円の募金が組合員、職員から寄せられました。「募金」は日本生協連医療部会などを通じて現地に送ります。

内視鏡

月ふるさとの街やかれ、身よりの骨うめし焼土に、今は白い花咲く、ああ許すまじ原爆を二度許すまじ原爆をわれらの街に月昭和二十年八月六日朝広島中心部の上で最初の原爆が炸裂しました。三日後の九日午前長崎市浦上の上空で二発目の原爆が炸裂し一瞬のうちに放射線、熱線、爆風が人々を襲い、火災はすべての家々を焼き尽くしました。その情景と三度原爆を許すな!の気持ちを抱いた「原爆ゆるすまじ」の歌です。前小泉政権のあとを引きつった安倍内閣は「憲法改正」を第一に掲げ、歴史認識を欠いた「靖国派」で占められ、その特異性は久間前防衛相の「広島、長崎の原爆投下はしょうがない」発言に示されています

▼アメリカの「核の傘」に依存し、国連での核兵器使用禁止決議にも棄権し核兵器の廃絶に背を向ける安倍政権は先の参議院選挙で否定されました▼原水爆禁止70年世界大会は核兵器廃絶を「人類の生存に関わる重要課題」と位置づけました。非核三原則と、戦争放棄の憲法九条を守ろうとの声をもっと高めましょう。(M)

健康 チャレンジャー ただいま奮闘中!

恒例の「虹の健康チャレンジ」の季節がやってきました。

今年も四つのコースがあり、①毎日七千歩②しっかり歯磨き③自由設定、そして④体力アップ(登録料千円)です。目玉は今年も体力アップコースで、運動したいけれども、どのような運動をしたらよいかわからない方や効果的な運動方法を知りたいと思っておられた方にぴったりです。

健康チャレンジャーは、八月十日で約二百名が取り組んでいます。体力アップコースの体力測定日の二日間には十六名の参加がありました。十種類の体力測定が行われ、参加者からは「自分に合ったプログラムだから安心してがんばれるちゃ」との声が寄せられています。

また、自由設定のコース登録は七十五人が登録。セラバンド体操をはじめ、水中ウォーキング、足指筋力アップ体操、ラジオ体操、血



▲体力測定、腹筋に挑戦中

圧の記録をする、よく噛む、週に二日の禁酒など、みなさん自分にあった目標をたて継続は力なり!と取り組んでおられます。秋にはお勧めのスポーツ行事もあります。気軽に参加してみてください。

初冬になってついに首都ストックホルムを訪れました。「北欧のヴェニス」は洗練され、とても美しい街並みです。緑輝く夏は最高でしょうが、雪が少し積もった北欧の都も味わい深いものでした。古い城壁に目を奪われて案内を読むと、九十人もの貴族が処

刑された場所だったりしましたが。国立美術館では大群像画の一つに釘付けになりました。異国の兵隊が街を略奪している中央に描かれた、娘を抱いた貴婦人の不安な表情。その横で戦利品が投げ込まれている巨大な箱を覗き込んでいる少年。絵画の題名は「二二二二年」なので、

「ヴァーサ号博物館」なるものがあります。戦争という狂気

当時、ヨーロッパは宗教戦争の真っ只中でした。三十年戦争では

一六二八年、完成したばかりの軍艦ヴァーサ号はストックホルム湾内で強風に煽られただけで沈没し、三百年の間、海底で眠り続けます。そこから何千もの船の残骸を引き上げて組み立てた「史上最大のジグソーパズル」。異臭を放つ木造の船体には乗組員の遺骨もありました。

ドイツの人口は千八百万からなんと七百万人に減っています。その多くは、金で雇われた傭兵部隊による略奪、暴行、虐殺の犠牲者でした。戦争は狂気です。残念ながら、ヒトは極限状態に追い込まれ、タガはずれると集団で何をしてもかまわない存在です。人種、民族、宗教による違いなどありません。そして、善男善女を戦争という修羅界に落とし込むのが、いつの世も権力者です。しかし、権力者をしぼることができるもの、それが憲法です。

メタボリック専門外来へ行こう!!



① 男性の方へ

富山協立病院副院長 古野利夫
(メタボリック専門外来担当医師)

ご存知、メタボリックシンドロームは内臓脂肪型肥満、高血圧、高脂血症、高血糖が重なって起こることにより動脈硬化が進行し、脳梗塞や心筋梗塞の発症を高める病態です。四十歳以上の男性の半数はメタボリックシンドロームかその予備軍であるといわれます。

今回、本人の頑張りによりそのメタボリックシンドロームを克服していただきました。その方は、四十二歳の男性で毎日の仕事で忙しくて運動する暇もな

く、日々のストレスを毎日の冷たいビールと焼肉で解消してしまっていた。ある日、腹が硬く出ているということでもメタボリック外来を受診されました(表1)。完全なメタボリックシンドロームであり、さらに脂肪肝も合併してかなり危険な状態と考えられました。その方には年頃の娘さんがおられたので、「このままだと病気になるって娘さんの結婚式に出られないかもじゃない」と忠告(脅し)と言うかもし

表1	表2
血圧: 155/99mmHg	128/98mmHg
体重: 83.1kg	76.0kg
腹囲: 103cm	94cm
(85cm以下)	
内臓脂肪: 243cm ²	
(100cm ² 以下)	
中性脂肪: 822mg/dL	255mg/dL
(150mg/dL以下)	



▲民謡を楽しむ参加者の皆さん

八月五日(日)、在宅福祉総合センター「ぽぷら」を会場に「ふれあい夏祭り」を開催しました。地元の方々、約百二十名が参加し楽しい一時を過ごしました。金崎照雄医師による三味線片手の「健法9条を守りましょう」の講演

に続いて、ぽぷらにボランティアに来てもらっている民謡グループ「民栄会」十六名の皆さんの華やかな唄と踊りで楽しみました。外では「やきとり」「焼きそば」「牛筋煮込み」「笹もち」などの模擬店でみんなで汗を流しながら頑張りました。最後に恒例の「ぽぷら音頭」を生伴奏で一緒に歌い、踊りました。これからも地域に根ざした医療生協になるように輪を広げたいと思います。 婦中支部 支部長 島坂幸子

ぽぷらあひの夏祭り にぎやかに開催!

虹の出会い月間

組織委員会

元気に楽しく取り組みましょう！

今年の「虹の出会い月間」(強化月間)は「あなたの出番! 出会う! 増やそう! 一五〇〇。バディ制でつなぐ組合員と職員との輪」として九月十一日に取り組みます。

地域では、格差社会を進める政策や医療介護など社会保障制度の後退によって困っている人もたくさんおられます。こんな時こそ最初の相談窓口になれる医療生協の出番です。

協立病院の新型CTを活用したメタボリック検診や頸動脈エコー検診は大好評です。「のびのび」や「シャキシャキ」でもマシンを活用した健康づくりが始まっています。そして、待望の「ひまわりシヨートステイ」が完成しました。

〇地域に出かけて、健康生協として骨

〇新しい魅力ある班会メニューもそろいました。お誘い班会を開催しましょう。

〇ウォークイベントや支部行事に新しい人をお誘いしましょう。

受講二百六十名を超える

二〇〇七年度医療生協通信教育

今年も二百六十名を超えるたくさんの組合員・職員が受講する通信教育となりました。

特に、新しく開設する「高齢期のいきいき生活」コースには、七十名が受講しました。

密度計などをもち込みながら参加して、大いにアピールしましょう。

〇知り合いやお友達を紹介してもらおう「紹介カード」も活用しましょう。

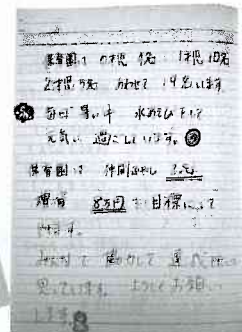
また、今年支部と各職場がバディ制(信頼できる相棒のこと)を組んで、お互いの事を理解しながら月間をすすめることになりま

楽しく賑やかに 配布係交流会

三条支部 (七月一日)

中央東支部 (七月三十日)

三条支部は、毎年初夏の頃に「虹のまち配布係交流会」を開催し、今年で七回目。舟橋村の舟橋会館に二十二名が集まりました。



大橋支部長の挨拶後、憲法のビデオ学習をしてから懇親会を行い、みんなで歌を歌ったりお風呂も楽しみました。

また、「足指チェック」を体験して、班会での活用法を学びました。



▲交流会の様子

い月間を成功させましょう。

月間スケジュール(予定)

- 9/30(日) 支部東ブロックウォークイベント(吉峰にて)
- 10/6(土) 支部南ブロックウォークイベント(吉峰にて)
- 10/14(日) 水橋健康まつり
- 10/28(日) 「月間ジャンプ集会」
- 11/11(日) 富山協立病院まつり

患者・利用者、県民の声

三百七十一人分の県知事へ提出

富山医療生協など四人で構成する富山市民連は、八月二日に乳幼児・妊産婦・障害者・高齢者の方々の医療費負担を助成する「県単・医療費助成制度」の存続を求めて、要望書を大野孝明理事長(民医連副会長)が代表して県厚生部に届けました。

「今年赤ちゃんを初めて出産。富山には素晴らしい乳幼児医療費助成制度があり心強いです。後退したらと思うと不安でいっぱい」

等、実際に制度を利用して三百七十一人の意見が記載された要望書は、廃止が検討されていた妊産婦・軽度障害を含む全制度の存続と「現物給付」を守る大きな力になりました。

地域づくり

7/2 やくし支部 あすなる班・上利田班 メタボ健診後の学習 9名



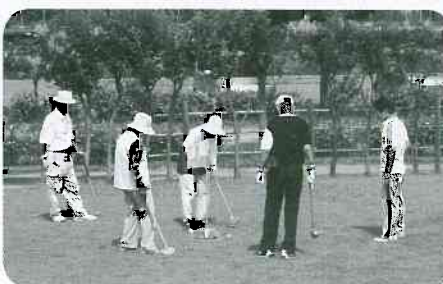
7/11 三条支部 平塚班 骨密度・足指チェック 8名



7/20 水橋西部支部 花の井町班 出張自治体健診10名



7/27 グラウンドゴルフ大会の出場をめざして実行委員会主催の練習教室の様子25名参加



富山診療所まつり

七月七日(土)午後二時からサンシップを会場に、「富山診療所まつり」が開催されました。手作りおはぎ四百組は、「おいしかった」と大好評。記念講演は、音楽療法の熊谷信子さん。「音楽で心・体し

なやかに」と楽しいひと時を過ごしました。職員の寸劇は「平和憲法を守ろう」と百谷所長がドラエもんをもじった「モモエモン」に変装して大活躍。若瀬会の民謡踊りでも、百谷所長が大漁旗をもって参加。本当に賑やかな祭りとなりました。(事務局長 宮腰幸子)



熊谷さんの講演の様子

二〇〇七年原水禁世界大会 長崎大会報告

核兵器のない平和な世界を子供や孫に!

長崎は、四十年前以前に、今でいう「大学の卒業旅行」で、九州を一周して以来でした。当時乗った市内観光バスガイドさんの「長崎では、原爆にはあまり関心がないのです」という言葉にショックを感じたことが、今も忘れられません。

今回の長崎行は、とても学ぶことが多い大会でした。何と云っても、「核兵器と人類は共存できない」「核兵器はなくさなければいけない!」というのが世界中の圧倒的多数の声だと実感できたことです。

閉会集会の特別講演で池田香代子さんも「戦後レジュームからの脱却」というのなら、アメリカの機嫌ばかり

や、世界の多くの国や人々が考えているのだとの確信を強めることができた今回の大会でした。

射水市中太閤山 中本伸子



全体集会の様子

医療・健康・平和に関心が高かった

富山県母親大会

第四十七回富山県母親大会は八月五日(日)午前十時から午後四時まで、サンフォルテで開かれました。母親大



第5分科会でのセラバンド体操の様子

会のメインスローガン「生命をうみだす母親は生命を育て生命を守ることをのぞみます」に加え、今年は「生かそう憲法! 守ろう九条! 子どもたちに平和な地球を!」を掲げ、三百五十人が集まりました。医療生協・民医連関係では約二十人が参加しました。

午前中は、六分科会での学習・討論で、「福祉・医療制度の今とこれから」「戦争」を知っていますか?」「さよなら、メタボリック

クー!」に大勢集まり、医療・健康・平和への関心の高さが伺えました。医療生協・民医連から、古野医師・濱野理学療法士など専門家の助言・協力で参加者には大変喜ばれました。

午後の全体会は「憲法音頭」のオープニングで始まり、ドキュメンタリー映画「にがい涙の大地から」(海南友子監督)が上映されました。戦後六十年も経ってなお旧日本軍が中国に遺棄してきた毒ガス兵器事故で、人生が滅茶苦茶になった人々の様子が描かれ胸が痛くなりました。日本政府は加害責任の謝罪と補償をきちんとすべき



組合員のひろば

クロスワードパズル 6月号の解答ハガキより

生活相談

富山協立病院
第2火曜日9時~12時 予約制
お申込:富山協立病院地域連携室
TEL:076-433-1077
内線:2121

富山診療所
毎月25日(休日等の場合は変更になることがあります)
TEL:076-432-0367
相談担当
中山事務局次長(民医連)
TEL:076-444-5651
*事前にご連絡下さい。

無料法律相談のご案内

武島直子弁護士(富山中央法律事務所)

- 9月20日(木) 時間は午後2時~4時
- 10月18日(木)
- 11月15日(木)

場所 富山協立病院地域連携室
お申込:地域連携室(076-444-5708)

看護・介護スタッフ 募集中!

在宅福祉総合センター「ひまわり」に
ショートステイを開設

正職・パート・アルバイト、勤務開始日相談可

内容 ショートステイ及びデイサービスでの勤務できる看護師、介護士、ヘルパー・介護福祉士・看護師の有資格者歓迎

資格 年齢不問、ヘルパー・介護福祉士・看護師の有資格者歓迎

時間 正職員 8:30~17:00
パート・アルバイト 勤務日数・時間相談。週2日から可
*祝祭日勤務可能な方歓迎

富山医療生活協同組合
(076)441-8352 担当 石田

八月号休刊のお詫び

印刷業者の都合により委託先を変更しました。やむを得ず休刊になりましたことをお詫びいたします。虹のまち編集委員会

クロスワードパズル

【六月号の当選者5名】敬称略
田口 千恵(富山市大島町)
三國 律(富山市蓮町)
池原 茂(富山市八尾町福島)
成瀬 昌子(上市町放土ヶ瀬)
林 和美(富山市水橋館町)

おめでとうございます

ペットボトル

ルイ	シキ
オイ	コン
セル	ツベ
シン	テン
ボウ	ズア
ズア	タマ

応募 45 通過 5
正解 4

問題 カギを解き二重ワクに入る文字をうまく並べてできる言葉は何?

ヒント (夏の思い出)

★たてのカギ★

②北斎、広重の—
③詳しいこと。—面談

④〇〇あれば苦あり
⑥健康家はこれが丈夫
⑦地下に設けた道路
⑧つくし誰の子—の子

⑪動かせること。—橋

⑬東風。何と読む

★よこのカギ★

①ゲゲの鬼太郎の仲間
⑤—は隆々仕上げを—ご覧じろ

⑦水を貯えておく人工池

⑨着替えの着物や服
⑩仕事を離れて楽しむ—時間

⑫媒酌人
⑭〇〇と杵で餅をつく

【応募方法】 パズルの解答・住所・氏名・年齢と虹のまちの紙面や医療生協へのご意見・ご要望などがありましたら併せて明記の上ハガキ、又は富山医療生活協同組合ページ(一面右上に記載)の「お問合せ」メールにてご応募下さい。尚、虹のまちに掲載させて頂く事がありますのでご了承下さい。

【あて先】〒931-8501 富山市豊田町一―八 富山医療生協

【賞品】 正解者の中から五名の方に千円分の図書カードを贈呈

【しめきり】 九月末日の消印有効

【六月号の解答】

